

社長の挨拶



皆様、新年あけましておめでとうございます。
本年も何卒温かいご理解とご尽力を賜りますようお願い致します。

ご安全に！！
希望に満ちた新しい年を皆様と共に迎えられる事に大きな喜びと大きな感謝、そして新しい挑戦に皆で立ち向かえる事に心強さを感じ、前に進む覚悟を改めて強く感じております。
令和六年を迎えるに当たり、毎年の事ですが、高揚感を感じております。

毎年この時期が来ますと昨年の自分自身を評価し、至らなさを改めて痛感し、その悔しさを強く感じながらももっとスピードを上げて成長する為に何をするのか、頭の中は悔しきの渦が高速で回っております。
このような時間が過ぎせるのも皆様のご尽力のお陰で、ご家族の皆様方・協力会社関係者の皆様の大きな支えにより、挑戦できる環境を作っていただき、挑戦に力を貸して頂いていることに感謝しかありません。
しかしながら、達成感は全く無く、まだまだ我々の力を集結すればもっと大きな成果が出せると本気で思っています。



大きな目標に
向かう
覚悟が必要

私が社長に就任させて頂いて今年で瘤驂目となりますが、慣れというのは怖いもので、この位だろうな、とか、今までと同じくらいだからよく頑張った、とか、今の環境ではこんなもんか、というような感覚が私を含めた社内に蔓延しているから成長のスピードが上がらないのだと思います。

すごいスピードで成長している会社は現実であり、我々に出来ない訳がありません。
タイミングや運という要素は関係してくると思いますが、常にその準備を心がけ、そして何よりも我々の力を集結させればもっと大きな事が達成出来るのだと本気で思うことが大切です。

私の実感ですが、数々の目標を掲げながら今まで来ましたが、決して不可能は無く、もっと大きな目標を立てるべきであったと今は感じています。

不可能はありません。近付こうと本気で思えば必ずそこに近付いて行き、時間は掛かりますが、いつか到達出来ます。
今の我々の力、将来力になってくれる多くの人たちがこの思いを繋いでいけば必ず大きな目標は達成されると思っています。
だから今我々が大きな目標に向かう覚悟をし、そこに向かう歩みを始める必要があります。

抽象的な表現ではありますが、もっともっと大きな企業に成長出来る可能性が必ずあり、それを疑わずに皆で進み続ければ必ず近付いてくるという事です。

新年のスタートです。どうせ掲げるならもっともっと大きな目標を皆で共有し、常に挑戦していきましょう。

年末年始は何かと慌ただしく感じられバタバタしますが、どうかどうか少しの余裕を心掛けて頂き、事故・ケガの無いようご家族の方々・協力会社関係者の皆様方も含めまして、日々蟻顔蟻過ごされます事を心より願っております。

最後になりましたが新しい年は蟻分が決めている限界は限界ではない蟻いう思いで私は日々全力疾走します。誰か私を追い抜いて下さい。 感謝！！

年始のお知らせ

款欒年の初出は 1 月 6 日墮貝す。
安全祈願祭は宮司さんがご多忙の為、日程調整中です。確定次第、連絡しますので、通常出勤でお願いします。

御礼

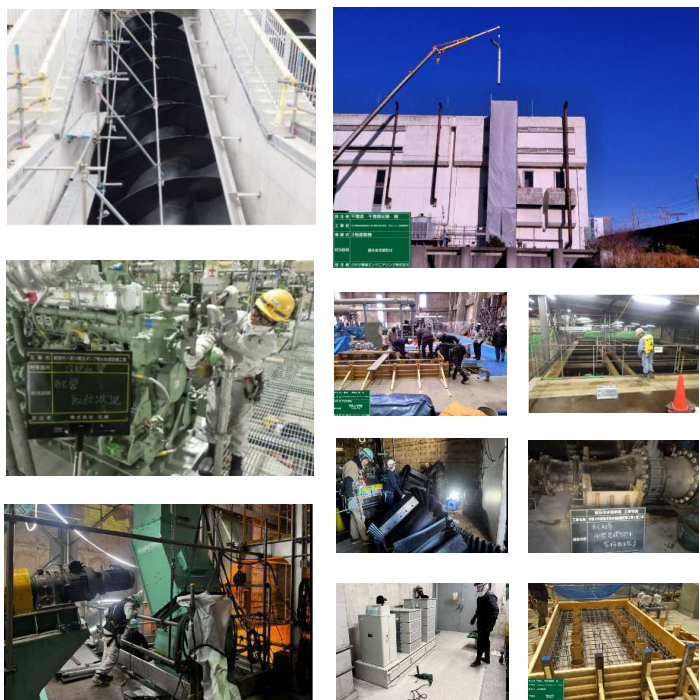
「年末調整」「日報提出」ですが、お忙しい中ご協力ありがとうございました。おかげさまで速やかに業務を終えることが出来ました。先になります、年明けの款も宜しくお願い致します。 事務所一同



新年も日本各地で活躍中！ 平井工業のみんなは何処？



年末工事が忙しい時期です。寒い中、お疲れ様です。新年に良いスタートダッシュが出来るよう、気力・体力を整えていきましょう。
それでは、来年一年もご安全に！！
色々な現場の様子も合わせてどーぞ吃



編集後記

欲の数だけ成長がある.....かもしれない
てか、この記事を書いたときはまだ師走...
今年こそは花と心に誓った筈なのに、無情にももう年末。早いです。あつという間です。やり残した野望に未練たらたらです。だからですかね「行く年来る年」で流れる鐘の音に、欲にまみれた心が洗い流される気がするの隣貝 除夜の鐘は榎廻。榎廻べてに意味があるそうで、大まかに分けると「過剰な、執着・欲・驕り」なのかなと。で、煩惱が消えた数時間後に、また新たな目標という執着に似た野望を抱く訳ですね。人間らしくていいじゃないですか。ちなみに編集部隣部員の方駄、ささやかな野望を達成出来たので今年が良い年でした。さて、読んでくださってる皆様にとって、今年が良い榎でしたでしょうか。願わくば、来年こそは安らかな榎でありますように。叶うのであれば、皆様の笑顔が絶えない榎になりますように。それでは良いお年を花

